

# 平成19年度東北農政局長賞

## 『田代地区振興計画実行委員会』 青森県三戸郡階上町

### 【位置】



### 【むらづくりの経緯・動機等】

- ・田代地区は、少子高齢化や都市部への人口流出により、消防団などの地区内の互助組織等の維持が困難になり、また、住民も、自分達が住んでいる地区に誇りを持たず、地区そのものが崩壊するような危機感が生まれた。
- ・そんな中、団塊世代の農業者を中心に、新たな地域のあり方を模索しようという機運が高まり、地区住民の参加も促し、自らの手で地区の活性化を果たすことを目標とした「理想郷『タシロピア』」

実現のための計画を策定することとした。

- ・地区総会で議論を重ね、平成12年に「田代地区振興計画推進協議会」が組織され、その実行部門に「田代地区振興計画実行委員会」を設置し、タシロピア実現に向けての計画づくりに着手する。

### 【推進体制】

- ・「田代地区振興計画推進協議会」の下に、実行部門の「田代地区振興計画実行委員会」を設置し、計画策定とその実行の中核となる。
- ・全戸参加の「田代行政区」で合意形成を図り、各種活動を計画的に実行する。
- ・下部組織として、老人クラブ、婦人会、子供会、消防団を設置し、自治活動を円滑に行う。

### 【地区の概要】

項目	内容	
規模	集落 (1集落)	
性格	中間農業地域	
農家率 (内訳)	総世帯数	49 戸
	農家数	44 戸
販売農家数 (内訳)	専業農家	23 戸
	I兼農家	8 戸
	II兼農家	6 戸
主要作物 (産出額)	水稲	283 (百万円)
	山芋	307 (百万円)
	(町全体)	
農用地の状況 (内訳)	耕地計	88 ha
	田	43 ha
	畑	45 ha
	樹園地	— ha
	牧草地	— ha
	耕地率	7.5 %
	1戸当たり面積	2 ha

### 【生産面への寄与状況】

・ 集落での話し合いを重ねるうちに、各戸の水稻の主要作業が、担い手農家へ集積し、稲作作業の合理化が図られたことにより、産直販売向けの野菜等の作付けを増やすことが可能になった。

・ 直売所「ばばちゃんのお店」の開設は、農業所得の増加とともに、世代を超えた憩いの場、かつ、都市住民との交流の場となっている。



ばばちゃんのお店

・ 女性リーダーを中心に、グリーンツーリズムを経営部門の一つに位置付ける取り組みを推進した。「美しい景観」をテーマに、他地域との差別化を図りながら修学旅行の受入を拡大する。

・ 農業法人「田代ファーム」が地域産業の中心的存在となり、雇用確保や定住促進効果をもたらしている。



せせらぎ遊歩道

### 【生活・環境整備面への寄与状況】

・ 「階上岳」に登山道を整備し、健康増進やレクリエーションの場として、町内外から登山客等を誘致している。

・ 田代川周辺に「せせらぎ遊歩道」を整備し、イベント等を企画しながら集

客・活性化を図る。

・ カジカ蛙の再現を基本理念とした集落内の溪流管理や、湧き水を利用した「ホタルの里づくり」の推進、養魚の導入等水資源の有効活用を図る。

・ 民家の軒下や周辺道路沿いに、地区共通の草花・庭木植栽を奨励することにより、観光客を花でもてなす地域づくりに努める。また、ボランティア精神を基本とした取り組みのため、高齢者の生き甲斐的な活動となっている。

・ タシロピア実現への集落全体の取り組みが、行政を動かし、「田代せせらぎ公園」の整備へとつながる。地区のシンボルとして大切に管理運営されている。



せせらぎ公園活性化事業（盆踊り）